



驚見たかひと すみ隆仁県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

災害時、病院の電源確保重要

自家発電の燃料は3日分以上備蓄を

歯科医師でもある驚見隆仁県議は、医療に関する造詣をもとに、千葉県の医療体制充実に力を注いでいます。12月定例県議会では一般質問に臨み、病院における災害時の電源確保問題や、歯科衛生士、歯科技工士が不足している現状について、県執行部に対策を聞きました。また、新湾岸道路について、建設に当たっては海の眺望に配慮してほしいと要望しました。驚見県議の質問と県執行部の答弁を紹介します。

12月県議会一般質問



県の施策を質問する驚見隆仁県議

驚見議員 災害時における最重要事項の一つとして、電源の確保が挙げられる。本年1月に発生した能登半島地震では、電力が復旧するまで1カ月以上かかったと聞いている。阪神大震災、東日本大震災では約1週間、平成28年の熊本地震では約5日かかったと聞いた。県は災害時の医療提供において、中心的な役割を果

たす災害拠点病院を指定し、医療救護活動の拠点としている。当然、これらの病院には非常用電源が備えられているものと認識しているが、日常的にはメンテナンスをしておかないといざというときに役に立たない。必要な支援が届くまでの間、病院は持ちこたえなければならぬ。

保健医療担当部長 県では、災害時の医療救護活動の拠点として、高度な救急診療機能を有し、重症傷病者の受入れやDMATの派遣機能などを備えた災害拠点病院を27箇所指定してい

ます。災害拠点病院の指定要件の一つとして、通常時の6割程度の発電容量のある自家発電機等を保有し、3日分程度の備蓄燃料を確保しておくこととされており、県では、指定の際にこれらの要件に合致していることを確認

しています。また、災害拠点病院は、平時より、自家発電機からの電源の確保や、非常時に使用可能なことを点検し、年1回県に報告することとなっており、県では、全ての災害拠点病院が適切に対応していることを把握しています。

総合救急災害医療センター 最大3000床まで病床の拡張可能

驚見議員 総合救急災害医療センターについて、災害時における医療提供のため、電源の確保をはじめ、どのような機能を有しているのか。病院局長 令和5年11月に開設した総合救急災害医療センターは、基幹災害拠点病院の指定を受けており、災害時には、重症患者の受入、広域搬送の拠点、DMAT派遣などの役割を果たすとともに、ロビーや廊下等を転用し、最大300床まで病床を増やすことが可能となっています。

救急災害医療センターはもちろんだが、県立病院においては、3日分を超える燃料の備蓄について、改めて研究検討をしていただくよう要望する。

協定締結医療機関 新興感染症に備え

驚見議員 県では、新興感染症の医療を担う協定締結医療機関に対し、どのような支援を行うのか。知事 新興感染症が発生した際に、協定締結医療機関が感染症に係る医療を迅速かつ確実に提供できるよう、県では協定締結医療機関の個室病床の整備や検査機器の購入などに対し助成を行うとともに、今後、感染症に対応できる人材の育成を支援するため、医師や看護師などの医療機関職員を対象とした感染防護措置などの研修等を実施していくこととしています。

要望

驚見議員 総合

すみ隆仁 県議事務所

〒261-0001 千葉市美浜区幸町1-2-2 桑田ビル3A
TEL 043-246-5066 FAX 043-262-9930
mail: sumitakahitokouenkai@gmail.com

経歴

- ◆1979年2月 千葉市生まれ
- ◆千葉大学付属小学校、市川学園市川中学校、市川高等学校、日本歯科大学卒、日本大学大学院修士課程修了
- ◆2019年5月 千葉市議会議員選挙で当選
- ◆2023年4月 千葉県議会議員選挙で当選
- ◆現職 健康福祉常任委員会副委員長 商工議員連盟委員 医療問題議員研究会 幹事 千葉県歯科医師連盟 参与 法務省保護司

新湾岸道路建設で要望 海の景観に配慮求める

驚見議員 湾岸地域の慢性的な交通渋滞の抜本的な解消に向け、新湾岸道路の概略ルート・構造の検討が開始されたと聞いている。

国際業務都市の形成を目指してまちづくりが進められ、景観にも優れた魅力的な町へと発展している。

私の地元の新湾岸地区の幕張ベイタウンは職住学、遊の機能が集積する国際業務都市の形成を目指してまちづくりが進められ、景観にも優れた魅力的な町へと発展している。



議場の自席で再質問をする驚見県議

を把握することは、計画を進める上で非常に重要と考える。

そこだろうかすが、新湾岸道路について、地域の意見やニーズをどのように把握するのか。

は、湾岸地域の更なる活性化や防災力の強化はもとより、我が国の国際競争力の

強化や、首都圏の生産性の向上に資する大変重要な道路であり、本年8月に有識者委員会が設置され、概略ルート・構造の検討が開始されたところだ。

現在、地域の皆様への情報発信や意見聴取を行う双方のコミュニケーション活動を実施しており、12月からは千葉市美浜区役所を皮切りに、国及び沿線市とともにパネル展及びオープンハウス

などを開催する予定です。今後、多岐にわたる意見を丁寧把握するなど、関係者との合意形成に努め、新湾岸道路が、新時代にふさわしい明るい未来を描ける道路となるよう、計画の早期具体化に向け、積極的に取り組みをまいります。

驚見議員 本県の歯科衛生士の就業者は人口10万人あたり94・7で全国42位、歯科技工士は15・1で全国46位と下位の状況にあり、県民のための歯科医療行政を行うには、歯科衛生士と歯科技工士の確保は喫緊の課題。そこだろうかすが、歯科衛生士、歯科技工士の確保について、県の取組はどうか。

歯科衛生士と歯科技工士

保健医療担当部長 歯科衛生士及び歯科技工士は、歯科保健事業の充実を図る上で、重要な役割を担う職種であると認識しています。

様々な手段で確保を

そのため、県では、基礎的な技術に加えて、高齢化の進展により近年需要が増している在宅歯科診療などに関する知識・技術を習得するための研修を実施し、未就業の歯科技工士の円滑な復職を支援するとともに、歯科衛生士の資質向上や継続的な就労を図っています。

今後とも、県民に対する保健医療サービスの提供に支障が生じることのないよう、他自治体の事例等を研究するなど、関係機関と連携して必要な施策を検討してまいります。

驚見議員 歯科技工士への復職支援研修事業も行っていただきたい。

歯科衛生士や歯科技工士になるために進学する学生たちに学費の援助などを行い、その金額に応じて数年なり県内の歯科医院や歯科技工所に就職を促めるような政策を行っていただきたい。そのためには、県は、国の地域医療介護総合確保基金を最大限活用していただくことを要望する。

住宅外国人入居者とのトラブル解消助言

驚見議員 県営住宅での外国人入居者に関するトラブルなどに対し、どのように対応しているのか。

都市整備局長 これまで、県では外国人の入居に際し、中国語版・英語版の住まいのしおりを配布し生活ルールの理解を求めるとともに、各種相談に対応するため団地を訪問する際は、状況に応じて住宅供給公社で雇用

する通訳者の同行を求めるなど、対応してきたところだ。

加えて、本年度からは、外国人の入居の際、12か国語対応の外国人向け相談窓口について記載された千葉県国際交流センターのリーフレットを配布し、中国語や英語以外の言語でも相談できるように御案内

している。今後、自治会等から、生活習慣や文化の違いなどに伴う各種相談があった際には、関係者を訪問して話

し合いの場に同席し助言を行うなど、外国人入居者とのトラブルの解消に向けた支援に取り組んでまいります。

現在、県立病院では他病院の専門医師を交えた遠隔カンファレンスを実施するとともに、手術中の様子を撮

県立病院の若手医師育成

ICTやDX活用

驚見議員 医師の確保・育成に、ICT、DXの技術を活用していくべきと思う

がどうか。

病院局長 若手医師の確保・育成については、多く

の症例に接することや、専門医からの指導を受けられることなど、医師がスキルアップできる環境を整備することが重要であり、そのためにはICTやDXを活用することが有効であると考えています。

部活動指導者の人材バンク登録 犯罪歴に十分注意を

驚見議員 部活動の地域移行における指導者不足は大きな課題であり、その課題を解消するために、県は人材バンクの運用を開始したが、人材バンクの登録者について、犯罪歴なども確認するべきではないか。

教育長 地域クラブに参加する生徒が、安心して活動に取り組めるよう、あらかじめ指導者について確認することは、大変重要であると考えています。

県教育委員会では、地域クラブで指導を希望する方が、人材バンク「ちばクラブ」に登録する際、犯罪歴がないことなどを、必ず申告する欄を設け、確認を行っています。

今後とも、市町村が地域クラブの指導者等を探す場合に、県の人材バンクの活用を促すとともに、市町村での雇用時の面接等を、より一層丁寧に行うよう助言してまいります。

驚見議員 指導者の子供たちを守るために、是非、人材バンクの登録の在り方について研究していただきたい。